

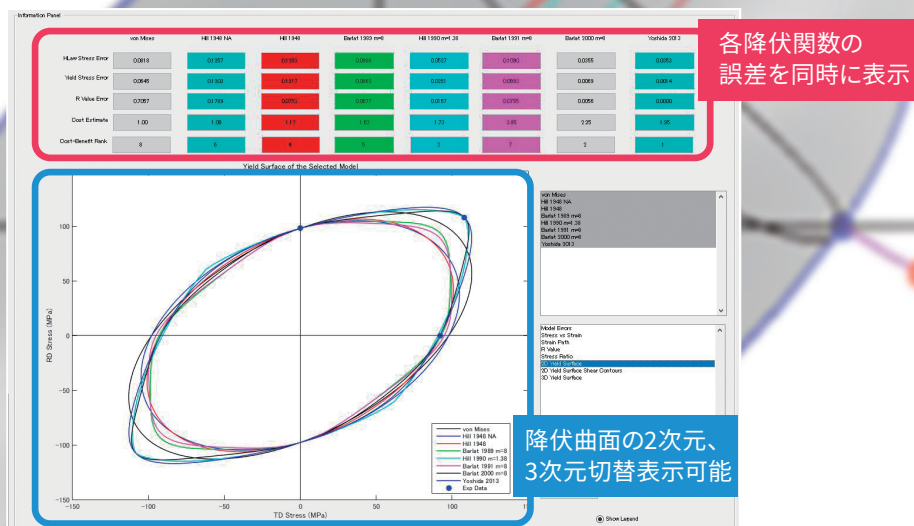
CalSysSmart Ver.1.03

最適材料モデル選定および材料パラメータ同定ツール

軽量化材料の増加など、板成形シミュレーションは多様な材料への対応が求められています。それらの材料を精度良くシミュレーションするためには適切な材料モデルの選択と、そのパラメータ同定がとても重要なファクターになります。それを実現するCalSysSmartです。CalSysSmartは、各種材料実験結果の分析やパラメータ同定を行い、その材料挙動を反映できるモデルを適切に選定することを可能にする、解析用材料モデルデータを作成します。日本独占販売です。Ver1.0.3でYoshida2013(吉田6次)モデルに対応しました。

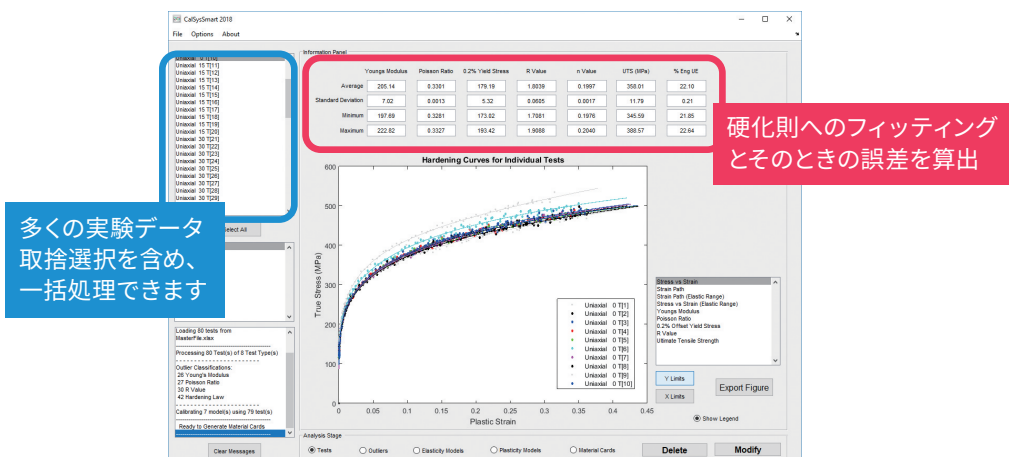
最新の降伏関数のパラメータ同定と誤差表示

対応している降伏関数は、von Mises/Hill 1948/1990/Logan-Hosford/Barlat(YLD) 1989/1991/2000-2D/2004 /Yoshida2013の9種類。複数の実験結果からパラメータの同定し、実験値との誤差などを比較検討することができます。



各種硬化則に対応

硬化則は、Swift/Voce/Hockett-Sherby/Modified Voce/Modified Hockett-Sherbyの5種類から選択できます。さらに、Swift+Voce/Swift+Hockett-Sherbyの組み合わせ硬化則も対応しています。



CalSysSmart の特徴

降伏曲面の 3次元表示

3次元表示での、法線方向表示など可視化可能

材料DB搭載

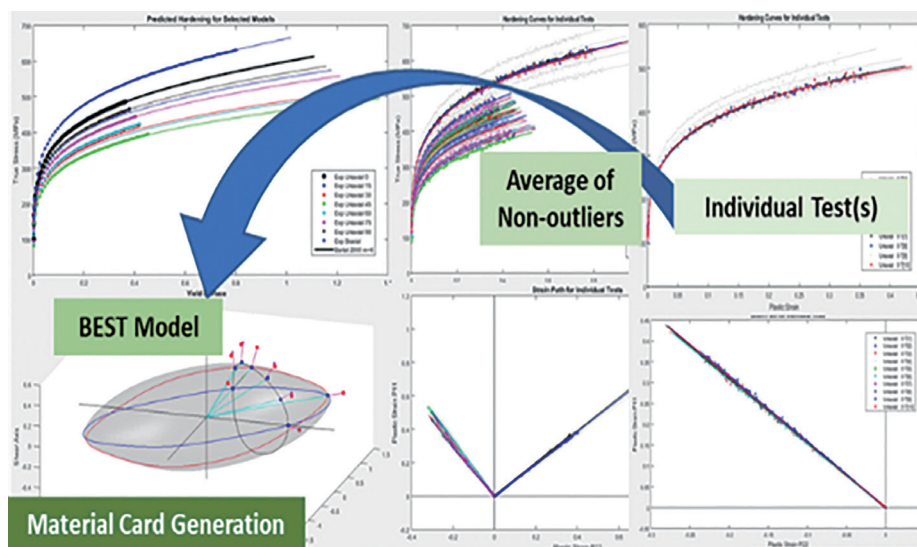
鋼板6種、アルミニウム合金
板材15種の材料データを
データベースに登録済

試験データ 処理機能

試験レビュー、異常値分類
などをグラフを見ながら
データ処理可能

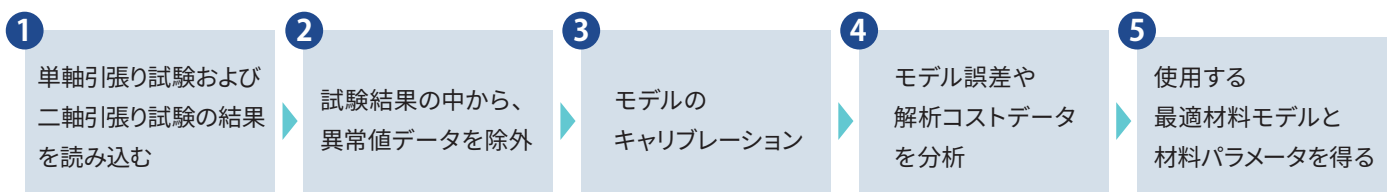
誤差値表示機能

パラメータ同定後、各材料
モデルと実験値との、加工硬化、
降伏応力、 r 値などの誤差表示



CalSysSmartは、ビギナーからエキスパートユーザまで幅広いエンジニアの方を対象にしたソフトウェアです。半自動的に材料パラメータの同定をするだけの使い方から、実験データの取捨選択を含め多様な分析を可能にしています。ユニークな機能として、適用降伏関数ランキング機能があります。これは、解析時に必要な計算コストも考慮し、実験データの再現性から独自のランク付けを行う機能です。

スタンダードな材料モデルの選定と材料パラメータの同定手順。



またCalSysSmartは、ユーザーが選択した材料モデルに対応した、材料カードを生成できます。材料カードは、JSTAMP (Ansys LS-DYNA) に対応しています。その他のソフトウェアについてはお問い合わせ下さい。

動作環境

Windows10

詳細情報はこちらの Web サイトから入手できます ▶▶▶ www.jsol-cae.com/calsyssmart/

開発元:

EZModeling Pty Ltd.

お問い合わせ

JSOL

NTT DATA Trusted Global Innovator
NTT DATA Group

E-mail hg-cae-info@s1.jsol.co.jp
URL <https://www.jsol-cae.com/>

株式会社JSOL エンジニアリング事業本部

■ 東京 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-5 九段会館デラス 11F TEL : 03-6261-7168 FAX : 03-5210-1142
■ 名古屋 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-18-25 丸の内 KS ビル 17F TEL : 052-202-8181 FAX : 052-202-8172
■ 大阪 〒550-0001 大阪市西区土佐堀 2-2-4 土佐堀ダイビル 10F TEL : 06-4803-5820 FAX : 06-6225-3517